

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ほかほか2nd (放課後デイサービス)		公表日		令和7年 9月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が機能訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	5				
	2	職員の配置数は適切であるか。	5				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	4 (どちらともいえない1)		・オムツ交換をするトイレスペースを広く確保することでプライバシーを保つことと安全を確保することを意識している。	・駐車場や軒下、自動ドアの床レベルに段差がある。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	1 (どちらともいえない4)			・情報交換は頻繁に行っているが、定例的な会議形式の場を設けた方がよいのではないか。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	4 (どちらともいえない1)		・保護者とコミュニケーションをとり、業務改善に繋げている。		
	6	自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	3 (どちらともいえない2)				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	(どちらともいえない5)				
	8	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4 (どちらともいえない1)		・研修会を実施している。		
適切な支援の提供	9	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5				
	10	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4 (どちらともいえない1)				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4 (どちらともいえない1)		・利用者の実態や季節を意識して活動を設定し、実施している。		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4 (どちらともいえない1)				
	13	平日、休日、長期休暇に応じてきめ細やかに活動を設定し支援しているか。	4 (どちらともいえない1)				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		・利用者の実態や日々の様子、そして課題を職員で共有し、作成している。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3 (どちらともいえない2)		・朝の打ち合わせを行っている。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4 (どちらともいえない1)				
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	2 (どちらともいえない3)				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5					
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	2 (どちらともいえない3)		・自立活動の他、創作活動や施設外活動(おでかけ)等、様々な活動を行っている。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			
	22	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	3 (どちらとも いえない2)			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	(どちらとも いえない5)			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2 (どちらとも いえない3)			・現状卒業生はいないが、保護者により進路相談を法人内で共有し、当法人の生活介護施設の利用を検討している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	1 (どちらとも いえない4)			・浜松市の児童発達支援センターを利用する機会があまりないが、浜松市北エリアの連絡会に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	(どちらとも いえない3)	2		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4 (どちらとも いえない1)			
	28	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。	(どちらとも いえない5)				
保護者への説明等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4 (どちらとも いえない1)			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1 (どちらとも いえない4)			
	33	子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3 (どちらとも いえない2)			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	(どちらとも いえない3)	2		
非常時等の対応	38	緊急時のマニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者へ周知しているか。	4 (どちらとも いえない1)			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4 (どちらとも いえない1)			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4 (どちらとも いえない1)			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	1 (どちらとも いえない3)	1		・拘束の必要性がなかった。

42	食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			
43	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4 (どちらとも いえない)			